

令和6年度

日 時 令和7年1月15日 14:00～
場 所 更別村役場3階大会議室

第4回会議案

更別村地域公共交通活性化協議会

会 議 次 第

1. 開 会

2. 挨拶 会長 大野 仁

3. 議 題

議案第1号 更別村地域公共交通計画（令和7年度～令和11年度）の
策定について

議案第2号 事業評価（案）について

議案第3号 令和7年度事業計画（案）について

議案第4号 令和7年度収支予算（案）について

4. そ の 他

5. 閉 会

3. 議題

議案第1号 更別村地域公共交通計画（令和7年度～令和11年度）の策定について

更別村地域公共交通計画（令和7年度～令和11年度）を別紙のとおり策定する。

資料1

- ・修正箇所一覧
- ・パブリックコメントの意見内容と対応（案）について

議案第2号 事業評価（案）について

事業評価（案）を別紙のとおり評価する。

資料2

- ・生活交通確保維持改善計画に基づく事業
- ・計画策定に係る事業

議案第3号 令和7年度事業計画（案）について

《事業スケジュール》

令和7年 6月中 第1回協議会開催

- ・ 地域内フィーダー系統確保維持改善計画に係る計画認定申請について
- ・ 令和6年度事業経過報告、収支決算について

11月頃 地域内フィーダー系統補助金申請

令和8年 1月中 第2回協議会開催

- ・ 地域公共交通確保維持改善事業に係る事業評価について

議案第4号 令和7年度収支予算（案）について

（収入の部）

単位：円

科目	前年度 予算額	本年度 予算額	増減	備考
補助金	6,539,000	762,000	△5,777,000	更別村補助金 0 国庫補助金 762,000
繰越金	0	0	0	前年度繰越金 0
諸収入	0	0	0	貯金利息 0
合計	6,539,000	762,000	△5,777,000	

（支出の部）

単位：円

科目	前年度 予算額	本年度 予算額	増減	備考
運営費	15,000	0	△15,000	会議費 0 事務費 0
事業費	6,524,000	762,000	△5,762,000	地域内フィーダー系統補助金 762,000
合計	6,539,000	762,000	△5,777,000	

4. その他

修正箇所一覧

修正ページ	修正箇所
1ページ 4 計画の位置づけ	図1-1 県の関連計画 ⇒ 道の関連計画
2ページ 1) 村民バスの利用者数	5行目 目標値を下回る結果となりました。 ⇒ 目標値を下回る結果になりました。
2) 予約運行型乗合タクシーの利用者数	1行目 令和3(2021)年10月の予約運行型乗合タクシー ⇒ 令和3(2021)年10月に予約運行型乗合タクシー 5行目以降 地点間を利用可能とする運用に変更し利用者の利便性向上を図っていることから、利用者の利用動向を分析しながら、運行計画の変更の必要性を整理し、必要な対応を図ります。 ⇒ 地点間を利用可能とする運用に変更し利用者の利便性向上を図っています。 今後においては、利用者の利用動向を分析しながら、運行計画変更の必要性を整理して必要な対応を図ります。
3ページ (2)【基本方針2】広域交通の維持に向けた村内交通との連携	1行目以降 「広尾線と村民バスとの乗継改善」の視点で評価指標を位置付けていたことから、村民バスの運行ルートの再編時に、広尾線との乗継改善を図っています。 ⇒ 「広尾線と村民バスの乗継改善」の視点で評価指標を位置付けていたことから、村民バスの運行ルート再編により広尾線との乗継改善を図っています。
2) 地域公共交通の情報発信 パブリックコメント実施時 評価実施後	4行目 令和6(2024)年11月中に ⇒ 令和6(2024)年12月中に 図中(実績欄) 12月上旬頃把握予定 ⇒ 1月上旬頃把握予定 リード文 地域公共交通の情報は、地域内交通の情報を集約した「更別村地域公共交通のご案内」等を作成して発信しました。これらの取り組み内容を、令和6(2024)年12月中に実施するアンケート調査結果により評価します。 ⇒ 地域公共交通の情報は、地域内交通の情報を集約した「更別村地域公共交通のご案内」等を作成して発信しており、目標値を上回る結果となりました。今後においては、引き続き、情報発信に努めていきます。 図中(実績欄) 1月上旬頃把握予定 ⇒ 16.1%

修正ページ	修正箇所
<p>4ページ 3)意見交換会の実施回数</p>	<p>3行目以降</p> <p>村民の意向を把握し利便性をさらに高めて地域公共交通の運行を行っていくため ⇒ 村民の意向を把握し、利便性をさらに高めた地域公共交通の運行を行うため</p>
<p>(4)更別村地域公共交通網形成計画のまとめ</p> <p>3ページ「2)地域公共交通の情報発信」の評価実施後</p>	<p>5行目以降</p> <p>本村と多様な主体とが連携し、地域公共交通の利便性を高める取組を推進するとともに、地域特性に応じた、新たな地域公共交通ネットワークを形成 ⇒ 本村と多様な主体が連携し、地域公共交通の利便性を高める取組を推進するとともに、地域特性に応じた新たな地域公共交通ネットワークを形成</p> <p>更別村地域公共交通網形成計画の指標は、目標値を下回る結果となりましたが、更別村地域公共交通網形成計画の計画期間において、村民の意向を把握しながら、村民バスや予約運行型乗合タクシーの運行内容を改善させるとともに、地域公共交通の情報発信に取り組みました。今後においても、村民の意向を把握する機会を確保しながら、本村と多様な主体が連携し、地域公共交通の利便性を高める取組を推進するとともに、地域特性に応じた新たな地域公共交通ネットワークを形成していきます。 ⇒ 更別村地域公共交通網形成計画の指標は、一部の目標値は達成したものの、他の目標値は下回る結果となりましたが、更別村地域公共交通網形成計画の計画期間において、村民の意向を把握しながら、村民バスや予約運行型乗合タクシーの運行内容を改善させるとともに、地域公共交通の情報発信に取り組みました。今後においても、村民の意向を把握する機会を確保しながら、本村と多様な主体が連携し、地域公共交通の利便性を高める取組を推進するとともに、地域特性に応じた新たな地域公共交通ネットワークを形成していきます。</p>
<p>6ページ (2)人口の推移</p>	<p>8行目</p> <p>推計でも継続することが予想 ⇒ 推計でも継続することが予測</p>
<p>7ページ (3)地区別人口の変動状況</p>	<p>2行目</p> <p>すべての地区で人口の減少が見受けられます。 ⇒ すべての地区で人口減少が見られます。</p>
<p>9ページ (1)移動手段の名称と取組概要</p>	<p>1行目以降</p> <p>本村の主要な地域公共交通である、十勝バス株式会社が運行する広尾線、本村が事業主体となって運行する村民バス及び予約運行型乗合タクシーがある他に、スクールバスやNPO法人による福祉有償運送及び送迎ボランティア活動等が実施されています。 ⇒ 本村では、主要な地域公共交通である広尾線(十勝バス(株)が運行)や、本村が事業主体である村民バス及び予約運行型乗合タクシーが運行している他に、スクールバスやNPO法人による福祉有償運送事業及び送迎ボランティア活動等が実施されています。</p>
<p>10ページ</p>	<p>表2-2(十勝バス広尾線)</p> <p>13便 ⇒ 12便(平日)・8便(休日)</p>

修正ページ	修正箇所
<p>12ページ 3) 予約運行型乗合タクシー</p>	<p>1行目を以降</p> <p>予約運行型乗合タクシーは、令和5(2023)年度まで農村部から市街地間の移動での運行としていましたが、令和6(2024)年4月から市街地からの移動も可能とするように運行の見直しを行いました。</p> <p>⇒ 予約運行型乗合タクシーは、令和5(2023)年度まで農村部と市街地の間での運行としていましたが、令和6(2024)年4月からは市街地からの移動を含む村内全域での移動も可能とするように運行の見直しを行いました。</p>
<p>13ページ 1) 実施目的及び手法</p>	<p>5行目を以降</p> <p>意見等を把握することを目的に、住民等に対してワークショップ ⇒ 意見等を把握する調査が、住民等に対するワークショップ</p>
<p>14ページ 2) 実施時期及び回答数</p>	<p>2行目を以降</p> <p>回答を受け付けています ⇒ 回答を受けています。</p>
<p>15ページ 3 各種調査結果から把握したニーズ (2) 課題</p>	<p>2行目</p> <p>運行や帯広空港へのアクセス円滑化 ⇒ 運行及び帯広空港への移動円滑化</p>
<p>16ページ (3) 地域公共交通空白状況の解消等</p>	<p>2行目</p> <p>休日・時間帯における、ニーズに応じた移動 ⇒ 休日・時間帯等のニーズに応じた移動</p>
<p>17ページ 1 目指すべき地域公共交通ネットワーク</p>	<p>6行目及び図6-2</p> <p>帯広空港までのアクセス円滑化 ⇒ 帯広空港への移動円滑化</p>
<p>18ページ 2 地域公共交通の機能分担</p>	<p>表6-1(広域的幹線網)</p> <p>広尾線(十勝バス) ⇒ 広尾線(十勝バス(株))</p> <p>【検討】帯広空港アクセス円滑化 ⇒ 【検討】帯広空港への移動円滑化</p>
<p>20ページ 第7章 事業の推進</p>	<p>図7-1(課題欄)</p> <p>農村部から市街地へのアクセス性を確保していく必要 ⇒ 農村部を中心に市街地へのアクセス性を維持・確保していく必要</p> <p>既存地域公共交通が運行していない休日や運行頻度が充実していない時間帯の運行及び帯広空港へのアクセス円滑化を図る必要 ⇒ 既存地域公共交通が運行していない休日や運行頻度が充実していない時間帯の運行及び帯広空港への移動円滑化を図る必要</p>
<p>21ページ 村民バスの利便性向上</p>	<p>取組スケジュール(年度)欄</p> <p>運行ルート及び時刻表の見直し ⇒ 必要に応じて運行ルート及び時刻表の見直し</p>

修正ページ	修正箇所
<p>22ページ 自動運転の実装</p>	<p>事業推進の役割欄</p> <p>実証実験計画等を立案し、実証結果を検証するとともに、自動運転の実装を目指します。 ⇒ 実証実験計画等を立案し実証結果を検証します。 また、自動運転の実装を目指します。</p>
<p>23ページ 村民からの意見収集の実施</p>	<p>事業概要欄</p> <p>地域公共交通の利便性向上につなげます。 ⇒ 地域公共交通の改善を検討し、利便性向上につながる施策を実施します。</p>
<p>24ページ 村内の地域公共交通空白時間の解消方策の検討</p>	<p>事業推進の役割欄</p> <p>関係者との調整役を担いながら、地域公共交通空白時間を解消する運行計画等を立案します。 ⇒ 関係者との調整を行いながら、地域公共交通空白時間を解消する運行計画等を検討します。</p> <hr/> <p>事業概要欄</p> <p>村民の移動利便性向上を目指します。 ⇒ 地域公共交通空白時間を解消する地域公共交通の運行計画等を検討し、村民の移動利便性向上を目指します。</p>
<p>25ページ (1)【基本方針1】地域公共交通の移動・乗継利便性向上</p>	<p>タイトル</p> <p>地域公共交通の移動・乗継利便性向上 ⇒ 地域公共交通の移動利便性向上</p>
<p>26ページ 推進体制</p>	<p>3行目</p> <p>次年度の事業実施に反映 ⇒ 次年度事業に反映</p>

パブリック・コメントの意見内容と対応について

No.	意見内容（原文）	意見内容（要旨）	対 応
1	P22 第7章 「新たな移動手段の周知と利用拡大に向けた事業の実施」の「自動運転の実装」 帯広空港と更別村を結ぶ自動運転を実装してほしい。	帯広空港と更別村を結ぶ自動運転を実装してはどうか。	ご意見、ありがとうございます。 本村から帯広空港までの移動については、既存の移動手段の見直し等を関係者と協議し、帯広空港への移動円滑化方策を検討してまいりたいと考えています。 自動運転の実装については、まずは更別村内で検討を進めてまいります。
2	P22 第7章 「新たな移動手段の周知と利用拡大に向けた事業の実施」の「自動運転の実装」 村民と話しているときに、中札内村のスーパーに行く自動運転があればいいのではないかと話題に挙がったことがあり、そう感じた。	中札内村のスーパーマーケットと更別村を結ぶ自動運転を実装してはどうか。	ご意見、ありがとうございます。 本村から中札内村のスーパーマーケットまでの移動は、広域的幹線網の広尾線で既に結ばれており、現段階においては、新たな移動手段が必要とは考えていません。 自動運転の実装については、まずは更別村内で検討を進めてまいります。
3	P24 第7章 「地域公共交通空白状況の解消等」の「帯広空港への移動円滑化の検討」 帯広空港と更別村の円滑な移動は、ぜひ実現してほしい。	帯広空港と更別村の円滑な移動は、ぜひ実現してほしい。	ご意見、ありがとうございます。 本村から帯広空港までの移動については、既存の移動手段の見直し等を関係者と協議し、帯広空港への移動円滑化方策を検討してまいりたいと考えています。
4	P24 第7章 「地域公共交通空白状況の解消等」の「村内の地域公共交通空白時間の解消方策の検討」 夜間、休日に自由に移動できる公共交通を整備して欲しいです。	夜間、休日に自由に移動できる公共交通を整備して欲しいです。	ご意見、ありがとうございます。 公共交通空白時間の解消方策については、他市町村等の取り組みの調査・研究や、関係者との調整を行いながら検討してまいりたいと考えています。
5	P3 第1章 「更別村地域公共交通網形成計画（前計画）の評価」の「十勝バスとの乗継が円滑な村内公共交通（村民バス）の便数」 更別村地域公共交通計画ご苦労様です。 利便性向上につき継続的な計画を希望します。 人口推移は、全国的な減少傾向にあることを今一度考えてみると10年後の更別村がどのような年齢区分比率になるかによって更なる問題点が発生し人口は農業環境の影響・労働環境の変化・高齢化等々による生産年齢人口の減少傾向が加速すると思います。更別村を魅力的な活力ある雇用の場が求められている現実を確認し見直しする事が必要だと思います。今回自分にとり勉強となりました。ありがとうございました。	更別村の人口構成が刻々と変化する中で、その時々で魅力的な活力ある雇用の場が求められていることを意識して、今後も適切に地域公共交通計画を見直して欲しい。	ご意見、ありがとうございます。 環境の変化の視点については、今般、策定予定の更別村地域公共交通計画に取り込んでおり、計画に位置付けた評価指標ごとに毎年評価値を把握し、改善点等を関係者と協議を行い、各種事業を見直ししてまいりたいと考えています。

更別村地域公共交通活性化協議会 第4回会議 出席者名簿

日時:令和7年1月15日 14:00～

場所:更別村役場3階大会議室

法の規定区分		所 属	職 名	氏 名	備 考
第6条第2項 第1号の委員	地方公共団体及 び村長が指名す る者	更別村	副村長	大野 仁	会長
		更別村企画政策課	課長	本内 秀明	
		更別村産業課	課長	高橋 祐二	
		更別村保健福祉課	課長	新関 保	
		更別村住民生活課	課長	小野寺 達弥	
第6条第2項 第2号の委員	公共交通 事業者等	十勝バス株式会社モビリティグループ乗合企画チーム	次長	鈴木 洋平	
		大新東株式会社道東営業所	所長	齊藤 賢二	
		大正交通有限会社	専務取締役	道見 賢人	
	道路管理者	北海道開発局帯広開発建設部道路計画課	課長	小林 悟	
		十勝総合振興局帯広建設管理部事業室地域調整課	課長	佐々木 昇	代理出席 帯広建設管理部 大樹出張所 所長 三城 圭吾
		更別村建設水道課	課長	石川 亮	
第6条第2項 第3号の委員	公安委員会	釧路方面帯広警察署交通第一課	課長	堺 玄州	欠席
	地域公共交通の 利用者	更別村社会福祉協議会	副会長	高畑 昭子	
		NPO法人どんぐり村サラリ	理事長	及川 末雄	
	学識経験者その他 当該地方公共団 体が必要と認める もの	北海道運輸局帯広運輸支局	企画輸送・監査担当 首席運輸企画専門官	徳田 陽介	随 行 運 輸 企 画 専 門 官 成 田 康 徳
		十勝総合振興局地域創生部地域政策課	課長	石山 大介	代理出席 地域政策課 主事 前川 史弥
		十勝地区バス労働組合連絡会	代表	久保 真司	
		更別村商工会	経営指導員	濱村 好弘	
Social Knowledge Bank合同会社	代表社員 株式会社社長大職務執 行者	今井 母土子	代理出席 代表社員 株式会社 社長大職務執行者 池田 大介		
オブザーバー (受託業者)	株式会社 長大	東京支店 計画事業部 主任技師	上西 和弘		
	株式会社 長大	東京支店 計画事業部 係長	小林 達哉		
事務局	更別村企画政策課	課長補佐	鎌水 千恵		
	更別村企画政策課地域開発係	主任	石井 悠一郎		
	更別村企画政策課地域開発係	主任	井原 靖博		

* 法とは「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」をいう。

	事務局	事務局	会長	企画政策課	(受託業者) 株式会社 長大	(受託業者) 株式会社 長大	
十勝バス							産業課
大新東							保健福祉課
大正交通							住民生活課
帯広開発建設部							建設水道課
帯広建設管理部							S K B o n o c i a l l e d g e 合同会社
社会福祉協議会							
	どんぐり村 サラリ	帯広運輸支局	帯広運輸支局	十勝総合振興局 地域創生部	十勝地区バス 労働組合	更別村商工会	

入口

入口